

1914年(大正3年)に勃発した第一次世界大戦。イギリスと交戦中のドイツに対して、日本は同盟関係にあったイギリスとともに中国領土内でドイツと戦火を交えました。数か月間の攻防が続いた後、ドイツ軍は最後の砦となっていた青島(チンタオ)が陥落し、降伏しました。その際、捕虜として捕らえられたドイツ兵4,627人が、日本にあった12か所(四国には松山、徳島、丸亀の3か所)の俘虜収容所に送られました。

同年11月16日、丸亀俘虜収容所(本願寺塩屋別院)に収容された俘虜324人は2年5か月もの長い間、丸亀で俘虜生活を送るのです。

当時の俘虜生活は、国際法のハーグ条約を遵守した人道的な処遇を受け、個人個人を尊重した収容所運営を図っていて、運動することやビールを飲むことなどを許可する運営が行われていました。

やがて彼らの能力を生かす機会も増え始めソーセージを作ったり、エンゲル(ヴァイオリン奏者)が丸亀高等女学校にて演奏したり、技術者として学校等で技能の指導を行ったりしています。

一番興味深いのが、俘虜のエンゲルを中心に楽団を結成し26回もの演奏会を開催しています。(写真左)

また、男声合唱団も2団体結成され「収容所合唱団」として独自のコンサートも開催し活発に活動しています。

当時の演奏された曲目も判明していて今回の演奏会でも演奏されます。後に移転収容先となった板東収容所で集大成され、日本初の「第九」の演奏がされたのも丸亀での活動がきっかけになっているのかもしれない。

(資料提供:鳴門市ドイツ館・丸亀市)

【用語解説】

俘虜(ふりょ)と捕虜(ほりょ)の違いについて
戦前の日本陸軍では、戦争で敵国側に捕らえられた状態を「捕虜」といい、捕虜になった後、敵の国で拘束され、生活をしている状態を「俘虜」と呼んでいたようです。
(「広報まるがめ」より)



丸亀保養楽団(エンゲルオーケストラ)
中央がパウル・エンゲル

ビールと ドイツ音楽のタベ

2018 8月24日(金) 丸亀市民ひろば

午後6時30分～(食べ物バザーは午後5時30分～) ※雨天の場合は、丸亀市生涯学習センター

入場無料

【出演】(予定)

- 滑稽芝居
二代目丸亀城お笑い人力車芸人 風亀丸いわしてんぐ & まるがめくん ※司会
- 合唱団
まるがめ第九合唱団員有志
- 楽団等
上野晃代(ソプラノ) & 尾崎史彦(ギター)
丸亀市民吹奏楽団
綾歌吹奏楽団
丸亀シティフィルアンサンブル(MCO) ほか

【内容】

- 演奏等
今から約100年前の本願寺塩屋別院での丸亀ドイツ兵俘虜(1914年収容)の音楽活動や収容所生活に想いを起こすことのできる場を提供します。
- 食べ物バザー
本場ドイツの食「生ビール・ソーセージ・パン等」を販売します。ドイツの食文化をお腹いっぱい楽しんでください。その他の食べ物等もご期待ください。
- ドイツ兵俘虜関係のパネル写真展及びドイツ国紹介
日本最初の「第九」演奏に多大な影響を与えたであろうと思われる丸亀ドイツ兵俘虜の音楽活動等の研究資料をご覧ください。同時にドイツ国の紹介を行っています。
- 広がる友情の輪 ～藤井学園国際交流～
藤井学園と聖ベルンハルト・ギムナジウム(ドイツ・ヴェリッヒ市)の姉妹校交流事業について、姉妹校提携までの軌跡とドイツ派遣生徒たちの活躍の様子を写真資料等で御覧ください。

- 主催：丸亀ドイツ兵俘虜楽団の足跡を辿る会
公益財団法人丸亀市福祉事業団 文化事業部
- 後援：大阪・神戸ドイツ連邦共和国総領事館 / 丸亀市 / 香川日独協会 / 丸亀市国際交流協会 / 四国新聞社 / RNC西日本放送
- お問い合わせ：
丸亀市綾歌総合文化会館(アイレックス) TEL0877-86-6800
<http://www.marugame-ilex.org/>
丸亀ドイツ兵俘虜楽団の足跡を辿る会 事務局

